

生涯学習情報紙

発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館

第354号

2023



第65回大和村ナイターソフトボール大会 津名久(A級) 優勝



優勝(A級) 津名久チーム



優勝(B級) 戸円・今里合同チーム

令和5年4月17日～26日迄の5日間にわたり、大和中グラウンドにて、第65回大和村ナイターソフトボール大会（大和村ソフトボール連盟主催）が開催され、集落対抗で10チームが熱戦を繰り広げました。

A級は、予選リンクで14連覇を狙った大棚Aチームを破った津名久チームが、決勝戦も勢いそのままに大和浜チームに勝利し、予選から3戦全勝で優勝しました。

B級は、戸円・今里合同チームが決勝で大棚Bチームを破り優勝しました。

○A級優勝 津名久チーム
○準優勝 大和浜チーム
○A級最優秀選手 林 龍星（津名久チーム）

○B級優勝 戸円・今里合同チーム
○準優勝 大棚Bチーム
○B級最優秀選手 福永 翔（戸円・今里合同チーム）

社会教育関係の行事について

イベント告知

- 自然の家がやってきた in大和村
6月11日(日) 10:00～
まほろば館前にて
- 大和村グラウンド・ゴルフ大会
6月18日(日)8:40～
フォレストポリスにて
- 大和っ子スクール
6月25日(日)10:00～
フォレストポリスにて



中山昭二兄いの四方山話(おもやまぼなし)

時について

先ごろテレビの謎解き番組での話です。午前[㊦]というが午後中とは言わない、婚約[㊦]とはいうが結婚中とは言わない。なぜか、という問題であり自身でもいろいろ考える問題でもありました。答えを聞いてなるほどと思える回答であつた。午前中という正午までという認識があるが、午後は何時までが午後なのかそれぞれの時間感覚で決まるのでハッキリしていないからということであつた。同じく正式に結婚するまでが婚約中であり結婚するといつまでが結婚期間なのか人それぞれ、わからないからということでありなるほどと思うことでありました。何々(中)という言葉はそもそも終わりがハッキリしている事柄しか使わないのが基本ルールとのことでした。この番組を見て思ったことは、私たち奄美には時を表す微妙な言葉があるということです。奄美語で午前中は(へんまど)と言いますが13時～14時頃までを大和村特に浦内地区では(ながへんまど)といいます。(まど)は間(あいだ)という意味があり少し長引く午前中という意味です。また昼食が終わり夕食までの間おながすいた時に何かを食べることを(まどむん)と言います。間の食べ物という意味があります。また、畑の作物を植えてある畝と畝の間を耕し肥料などを入れることを(まどうち)とも言います。間(あいだ)を表す島の言葉で最近あまり聞かない(あうえ)という言葉があります。冬が近づき日が暮れようとする時間を年寄りたちは(あうえぬねんなたやあ)といい、反対に夏が近づき夜が明けようとする早朝の時間帯を(あうえぬういじしちやあ)という言葉がありますが最近あまり聞きません。島の時に対する表現をいつまでも残したいものです。